

平成29年度 北海道小学校長会
第5回理事研修会 (2018/2/23)

対策部活動報告

平成29年度の対策部の活動について報告する。資料「平成29年度 対策部活動報告」をご覧いただきたい。



先ず、「会員必携」の編集・発行についてである。道小の組織、活動計画、会則などの必要事項を見直しながら掲載し、全道各地区、各部、関係機関の協力を得て、予定通り5月31日発行、6月上旬には全会員へ配付した。

次に6月16日(金)に実施した「全道小学校校長会 会長研修会」についてである。計画・準備・当日の運営を担当し、各地区の皆様から事前にお知らせいただいた話題から、共通話題「学力向上に対する取組」「新学習指導要領」「学校職員人事評価制度」「管理職他管交流」「コミュニティ・スクールについて」等について、各地区会長より、地区の実情をもとに、具体的な意見交流が行われ、各地区が抱える課題等に対する取組について共通理解を図ることができた。記録は、「道小情報」特別号に掲載した。

次に「全道調査」の実施についてである。5月に「広域人事に関する調査」を該当校の校長及び異動者本人に実施し、全道会長研修会などの参考資料とした。また、「退職校長の動向等の調査」も実施した。その調査結果は「道小情報」特別号に掲載した。

続いて、平成30年度活動計画案についてお話しする。資料を参照されたい。活動方針・業務内容は今年度同様と考えている。

業務計画は、

- 会員必携の編集・発行
- 「全道小学校校長会 会長研修会」の計画・運営
- 「広域人事に関する調査」と「退職校長の動向等の調査」の全道調査である。

各地区や道教委、関係機関の協力を得ながら行っていく。

また、「文教施策懇談会・各課懇談会」についても、今年度同様取り組んでいく。

現在、来年度の「全道小学校長会 会長研修会」の共通話題について検討中である。話題集約については、各地区の皆様ご協力に感謝する。新年度早々からは全道会長研修会や広域人事に関する調査について各地区への依頼事項があるので、ご確認の上、ご準備をお願いする。

以上、平成 29 年度活動報告と平成 30 年度の活動計画案についてお話しした。

資料

平成 29 年度 対策部活動報告

～活動方針～

- (1) 学校経営上の諸問題や教育条件についての国や道・教育局に対する要望活動のための調査・情報収集・準備・調整等を行う。
- (2) 会員の身分の確立、勤務条件等の整備充実、組織の強化に必要な状況把握等を行い、他団体との連携 強化に努める。
- (3) 教職員の安定した生活のために福利厚生 of 充実を目指し、状況の把握と条件整備を図る。

～業務計画内容に基づき報告～

(1) 「会員必携」の編集・発行

道小の組織、活動計画、会則等の必要事項を精査し、全道各地区、各部、関係機関の協力を得て作成。6 月上旬に全会員に配付された。関係諸団体等の資料編に関しては、HP 上で掲載している。

(2) 「全道小学校長会 会長研修会」の計画・運営

平成 29 年 6 月 16 日(金)「ホテルライフオー ト札幌」に於いて実施し、中村対策部長の司会で進められた。今年度の共通話題は次のとおりである。

- 1 「学力向上に対する取組について」
- 2 「新学習指導要領について」
- 3 「学校職員人事評価制度について」
- 4 「管理職他管交流について」
- 5 「コミュニティ・スクールについて」
- ・その他

広域人事調査や情報交流

この共通話題は、平成 29 年 2 月に各地区事務局長より共通話題の候

補をご報告いただき、事務局で決定したものである。

6月の会長研修会の開催に当たり、各地区より共通話題ごとの実情報告をいただき、資料として当日配付した。新年度早々からの取組であったので各地区のご協力に感謝申し上げる。

研修会においては、各会長から地区の実情報告をもとに、共通話題ごとに、より具体的な意見交流が行われ、各地区が抱える課題に対する取組について、共通理解を図ることができた。記録は、「道小情報特別号」に掲載した。

(3) 「全道調査」の実施

5月14日に、広域人事に関する調査アンケートを全道の該当校の校長と異動者本人に対して実施した。退職校長の動向等の調査は、今後に生かせる資料となるよう、項目等を精査し実施した。調査結果は、全道会長研修会の記録と同様に「道小情報特別号(平成29年発行)」に掲載した。

(4) 「文教施策懇談会・各課懇談会」の取組

文教施策懇談会には、対策部長と副部長、幹事が出席した。各課懇談会には、第3分科会に担当副会長・対策部長・副部長・幹事が出席した。今年度はへき複連指名理事も加わり、「特別支援教育に関する条件整備」「へき地教育における現状と課題」の2つのテーマを持った。道中との連携により業務を遂行。今年度は道小・道中が2本ずつ提言。道小対策部副部長が運営、担当副会長が開会あいさつを行った。提言2本は道特協指名理事、へき複連指名理事が担当。

(5) 「道小宗谷・稚内大会」における業務

分科会運営業務を行った。

(6) その他

全道会長研修会は、全道各地区の貴重な情報交換の場であるとともに、道小としての道教委への要望や施策提言の根拠となる重要な話し合いの場でもあり、その意義が一層深まってきている。今後も、教育情勢の吟味をしながら、よりよい内容・企画を行い会議の更なる充実を目指したい。

全道調査において、この数年広域人事と退職校長の動向等の調査を実施してきたが、管理職の他管交流などの新たな教育情勢の動きを考えながらも、現調査の重要性と注目度が高いため継続して調査活動は行っていきたい。今年度広域人事のまとめに関しては、全道会長研にて報告した。退職校長アンケートについては道小情報特別号で報告。